

## <院内 NST 勉強会>

院内 NST 勉強会は各職種の職員が講師を担当し、各職種の専門性をもって栄養管理に関する勉強会を開催しています。全職種対象です、ふるってご参加ください。

NST 勉強会を開催しました

5 月：NST について（身体計測） 講師：看護師 三浦 広美（ICU・CCU 病棟）

6 月：褥瘡の栄養管理について 講師：管理栄養士 大里 繭子

7 月：検査値について 講師：臨床検査技師 小野田 素太

## 院内 NST 勉強会、NST 活動報告会の予定

月 日	曜日	内 容	講 師
9 月 12 日	月	輸液について	薬剤師
11 月 14 日	月	嚥下サポート食について	管理栄養士
1 月 16 日	月	リハビリテーション栄養について	理学療法士
2 月 13 日	月	経腸栄養剤について	管理栄養士

時間：18：15～19：00

また、17 時 30 分から同じ場所で褥瘡スキンケア勉強会をしています。こちらも参加可能です。

NST 活動報告会は 12 月 12 日(予定)開催予定です。詳細内容については後日お知らせします。こちらふるってご参加ください。

## <塩分量とナトリウム (Na) 量>

暑い時期では熱中症に注意が必要で、汗をかく運動等では適量な水分と塩分の摂取が推奨されます。高血圧症などでは塩分制限が必要となりますが、確固たる塩分量と高血圧の関係は証明されていないのもまた事実です。しかし、塩分の過剰摂取は血圧と独立して脳卒中、心疾患、胃がんの発生などに関与し、適切量の摂取のため制限は必要と考えられています。

さて、食品等に表示されている塩分量と Na 量は異なります。塩分 (NaCl) に含まれる Na のみ表示しているのが Na 量で、塩分量は Na 量に約 2.54 倍した値です。Na 量を見て塩分量が少ないと勘違いしてしまうことがあり、注意が必要です。経管栄養剤では塩分量は低く設定されており、1500kcal 当たりの塩分量は、エネーゴ 2.9g、エレンタール 3.3gとなります。電解質のモニタリングを定期的に行い、補正追加の検討する必要があります。

## <NST 運営委員会の新メンバー>

医事課：平野 小百合

薬剤科：岩崎 正宏

発行人  
NST チェアマン：岡田 雅仁  
編集  
井上 温 ・ 三浦 広美  
小野田 素大 ・ 佐藤 剛